

福島第一原子力発電所2号機原子炉建屋開口部における サンプリング装置設置方法の変更について

< 参考資料 >
平成25年1月18日
東京電力株式会社

- 2号機原子炉建屋において、放射性物質の放出抑制の観点から、平成24年12月上旬よりブローアウトパネル開口部閉止パネル設置工事に着手しています。
- 従前は、ブローアウトパネル開口部に脚立を設置し、脚立に設置している滑車でサンプリング装置を吊り上げていましたが、工事の進捗にあわせて、サンプリング装置をサンプリング用の架台に設置し測定箇所へ移動する方法に変更し、この方法で1月12日に原子炉建屋開口部のダスト測定を実施しました。なお、測定箇所・測定機器に変更はありません。



ダスト採取用架台

(撮影日：平成25年1月12日 提供：東京電力株式会社)



ダスト採取の様子

(撮影日：平成25年1月12日 提供：東京電力株式会社)